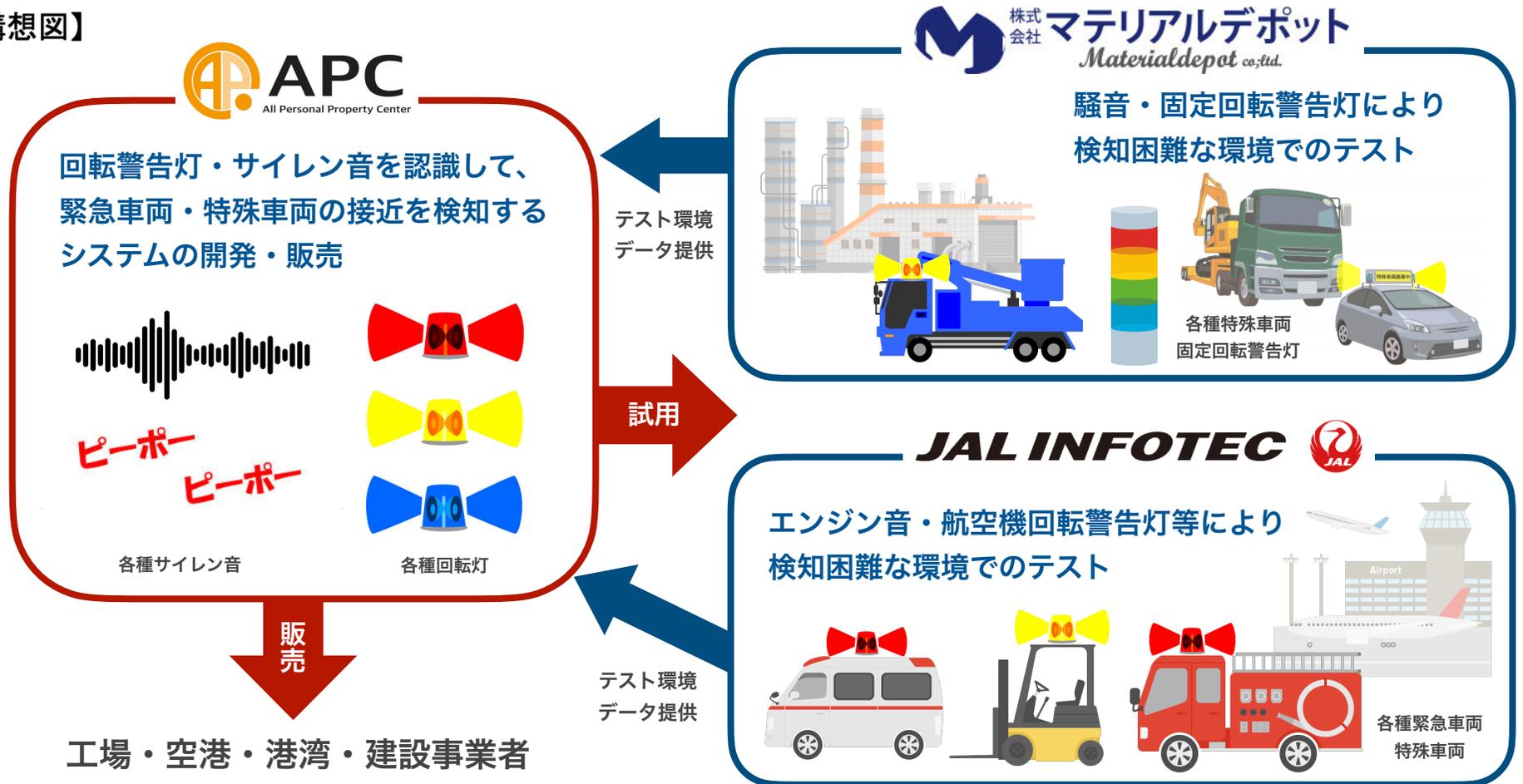


工場や倉庫、空港、港湾といった騒音や回転灯等の設備が付帯する場所では、特殊車両・緊急車両の接近検知の回転警告灯・サイレン音の誤認が懸案事項である。本プロジェクトでは、既存設備・車両に容易に追加設置できる自動検知システムの開発により、AIシステムの導入が進んでいない中小企業のDX化を加速させる。

【構想図】



事業実施主体 (コンソーシアム構成員)	株式会社APC (株式会社マテリアルデポット・株式会社JALインフォテック)
------------------------	--